

## JKC東京南クラブ連合会主催・自主研修会のお知らせ

テーマ 遺伝する眼の病気のこと。

日時 2017年1月24日(火) 午後6時開場

会場 成城ホール（世田谷区砧区民会館）03-3482-1313

世田谷区成城6-21-1

講師 小林由佳子 獣医学博士

北里大学、ロンドン大学

ほぼ全犬種と言えるほど多くの犬種に遺伝性の眼の疾患があり、進行すると失明する進行性網膜萎縮（PRA）や、白内障、痛みを伴う眼圧上昇によって失明する緑内障などがあります。

これらは適切な処置を取り、正しい繁殖プログラムを立てることによりコントロールが可能です。

犬も、オーナーも、そして繁殖する人も、安心して犬と暮らすために、是非ご参加ください。

関連犬種・・・プードル、チワワ、ミニチュアダックス、ポメラニアン、シーズ、リトリバーほか多犬種。

参加資料代として 1名¥1,000ー 当日会場でお願ひします。

参加の方は、メール、FB、FaX などでご一報ください。

申し込み先

東京南クラブ連合会副会長・ 中島眞理 fax 03-3300-0260

幹事長・ 石丸誠一郎fax 03-68933856

主催・東京南クラブ連合会 会長 上原俊朗 03-5491-2346

アイリッシュセターのPRAは、非常にリスクが高いため、新しい交配には慎重に検査をしてから実施しましょう。でも、他犬種もやっとな、気が付くようになって、うれしいですね。